

平成25年度

総 会

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会

# 総 会 次 第

平成 26 年 3 月 31 日 午前 10 時

於 田上町湯田上温泉

「越後乃お宿わか竹」

1. 開 会

2. 会長あいさつ 田上町長 佐藤邦義

3. 来賓祝辞

4. 来賓紹介

5. 議長選出

6. 議 事

第 1 号議案 平成 2 4 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 2 4 年度収支決算について

第 3 号議案 平成 2 5 年度事業計画（案）について

第 4 号議案 平成 2 5 年度収支予算（案）について

7. 事業概要説明

新潟県三条地域振興局地域整備部

新潟県新潟地域振興局新津地域整備部

8. 閉 会

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会総会御来賓御芳名簿  
(順不同)

新潟県議会議員

加茂市・南蒲原郡選出 金 谷 国 彦 様

五泉市・東蒲原郡選出 澤 野 修 様

五泉市・東蒲原郡選出 小 島 義 徳 様

三条地域振興局

地 域 整 備 部 長 丸 山 朝 夫 様

新潟地域振興局

新津地域整備部長 星 野 敏 様

平成24年度事業報告について

24. 10. 12 ◎ 県道新潟五泉間瀬線設立総会  
早期整備促進について要望

要望先：国会議員 佐藤 信 秋 様

県議会議員 金谷 国彦 様

澤野 修 様

小島 義徳 様

新潟県三条地域振興局

地域整備部長 様

新潟県新潟地域振興局

新津地域整備部長 様

11. 12 ◎ 早期整備促進について要望

要望先：新潟県選出国会議員

国土交通省道路局

国土交通省北陸地方整備局

25. 3. 4 ◎ 冬期交通止早期解除に向けての要望

要望先：新潟県三条地域振興局

平成26年3月31日 提出

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会 会長 佐藤 邦義

平成26年3月 日 総会承認

## 県道新潟五泉間瀬線改良整備促進に関する要望書

道路整備は国民生活や経済、社会活動を支える最も基礎的な社会資本であり、その整備は全国民が等しく熱望するところであります。また、活力と魅力あふれる地域を構築し真に豊かな暮らしを実現するためには、道路整備の積極的な推進が不可欠であります。

この路線は、昭和41年代から先達の努力と五泉市・田上町の関係者の協力により新設改良がなされ、村松・田上線とともに田上町と五泉市を横断する二大中枢路線として両市町の発展に寄与することが期待されたのであります。しかしながら、土地の条件などから屈曲が多く且つ狭いのため、降雪時には交通止めと云う、現代ではこの地方で考えられない状況が続いてきました。利用者の不便はもとより、人的・物的の交流に支障をきたし、地域の振興面ばかりか両市町の発展の阻害要因ともなりかねず、高速交通体系の整備、生活の広域化と相まって、多方面から緊急な整備促進が強く要望されております。

両市町においても、行政の最重要事項の一つとして、それぞれ国・県へ強く働き掛け、幸い関係ご当局の理解により県事業として予算化され、年々少しずつ整備が行われてきましたが、現状では冬期間の交通止めや車両の大型化と交通量の激増等による交通事故の発生等が憂慮されており、このような地域における事情をご賢察の上、早期整備促進に向け、特段のご高配とお力添えを賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成24年11月12日

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会

会長 佐藤 邦義

## 平成24年度収支決算について

### 県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会決算書

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
1. 負担金	400,000	400,000	五泉市 200,000 田上町 200,000
2. 繰越金	0	0	
3. 雑収入	0	30,003	預金利息、総会祝儀等
合 計	400,000	430,003	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
1. 会議費	350,000	355,000	総会費
2. 事業推進費	40,000	32,400	渉外費、事務局費
3. 予備費	10,000	0	
合 計	400,000	387,400	

収入合計                      支出合計                      差引残額  
 430,003円 - 387,400円 = 42,603円は平成25年度に繰越し

平成26年3月31日 提出

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会 会長 佐藤邦義

平成26年3月      日 総会承認

## 平成24年度監査報告

本同盟会規約第8条第4項の規定により、平成26年3月24日  
関係書類及び預金通帳等を照合し、会計の監査を行った結果、平  
成24年度県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会の決算は適正  
であると認められたので報告します。

平成26年3月31日

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会監事

田上町議会議長 渡 邊 正 策



五泉市議会議長 林 茂



## 平成25年度事業計画（案）について

### 1 会 議

総 会	年1回
理事会	必要の都度開催

### 2 要 望 等

- (1) 県道新潟五泉間瀬線は、村松田上線とともに田上町と五泉市を横断する二大中枢路線として両市町の発展に寄与することが期待された重要な路線である。しかしながら、土地の条件などから屈曲が多く且つ狭隘のため、降雪時には交通止めと云う、現代ではこの地方で考えられない状況が続いている。利用者の不便はもとより、人的・物的の交流に支障をきたし、両市町の発展の阻害要因ともなりかねず、高速交通体系の整備、生活の広域化と相まって多方面から緊急な改良整備促進が強く要望されている。このため、早期整備促進に向け、地元選出国會議員、国土交通省、新潟県当局へ要望する。
- (2) その他目的達成のために必要な事業

平成26年3月31日 提 出

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会 会長 佐藤 邦 義

平成26年3月 日 総会承認



## 交付金事業

### 県道新潟五泉間瀬線改良整備促進に関する要望書

道路整備は国民生活や経済、社会活動を支える最も基礎的な社会資本であり、その整備は全国民が等しく熱望するところでもあります。また、活力と魅力あふれる地域を構築し真に豊かな暮らしを実現するためには、道路整備の積極的な推進が不可欠であります。

県道新潟五泉間瀬線は、昭和41年代から先達の努力と五泉市・田上町の関係者の協力により新設改良がなされ、村松・田上線とともに田上町と五泉市を横断する二大中枢路線として両市町の発展に寄与することが期待された重要な路線であります。しかしながら、土地の条件などから屈曲が多く且つ狭あいのため、降雪時には交通止めと云う、現代ではこの地方で考えられない状況が続いてきました。利用者の不便はもとより、人的・物的の交流に支障をきたし、地域の振興面ばかりか両市町の発展の阻害要因ともなりかねず、高速交通体系の整備、生活の広域化と相まって、多方面から緊急な改良整備促進が強く要望されております。

両市町においても、行政の最重要事項の一つとして、それぞれ国・県へ強く働き掛け、幸い関係ご当局の理解により県事業として予算化され、年々少しずつ改良整備が行われてきましたが、抜本改修にはならず、現状では冬期間の交通止めや車輛の大型化と交通量の激増等による交通事故の発生等が憂慮されております。このような地域における事情をご賢察の上、早期整備促進に向け、特段のご高配とお力添えを賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成25年11月14日

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会

会長 佐藤 邦 義

第4号議案

平成25年度収支予算（案）について

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会予算書

(収入の部)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	備 考
1. 負担金	200,000	400,000	五泉市 100,000 田上町 100,000
2. 繰越金	42,603	0	前年度繰越金
3. 雑収入	397	0	預金利息
合 計	243,000	400,000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額 決算額	備 考
1. 会議費	200,000	350,000	総会費
2. 事業推進費	40,000	40,000	渉外費、事務局費
3. 予備費	3,000	10,000	
合 計	243,000	400,000	

※予算の執行にあたり、予算科目の全額は必要に応じて流用することができる。

県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会  
経費分担規定

(平成24年10月5日 制定)

第1条 会則第13条に定める経費の分担については、単に会員の出席または参加人員の割合により、負担すべきものを除き、次の負担割合による。

負担割合 田上町50%  
五泉市50%

算出根拠

区 分	全量		田上町		五泉市	
	数量	割合	数量	割合	数量	割合
1. 人 口	66,732 人	100%	12,705 人	19%	54,027 人	81%
2. 事業延長	300 km	100%	2.5 km	83%	0.5 km	17%
計		200%		102%		98%
負担割合		100%		50%		50%

## 県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会規約

### (目的)

第1条 本会は五泉市、田上町地内の県道新潟五泉間瀬線の整備促進を図ること目的とする。

### (名称)

第2条 本会は、「県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会」と称する。

### (事務所所在地)

第3条 本会の事務所は、会長所在の市・町に置く

### (組織)

第4条 本会は、五泉市、田上町をもって組織する。

### (役員)

第5条 本会に、次の役員を置く。

会 長	1名
副会長	1名
理 事	15名
監 事	2名

2 役員は、総会において選出する。

3 監事は、理事のうちから互選する。

### (顧問)

第6条 本会に、名誉会長及び顧問を置くことができる。

2 顧問は、総会の同意を得て会長が委嘱する。

### (役員任期)

第7条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

2 補欠役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、任期が終了しても後任者が就任するまで、その職務を行うものとする。

### (役員職務)

第8条 会長は、本会を代表して会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは代理する。

3 理事は、会長に協力し会務を執行し、会長、副会長と共に理事会を構成し、緊急または総会議決事項以外の事項を議決する。

4 監事は、会計を監査する。

### (会議)

第9条 本会の会議は、総会と理事会とする。

2 総会は、毎年1回開催し、必要があるときは臨時に開くことができる。

3 理事会は、必要の都度開くものとする。

### (総会)

第10条 次の事項は、総会の議決を要する。

- 1 規約の変更、本会の解散
- 2 事業計画
- 3 予算及び決算に関すること
- 4 その他特に必要な事項

(会議の招集)

第11条 会議は、会長が招集し、その議長となる。

(会議の議決)

第12条 会議の議決は、出席者過半数で決し、可否同数のときは議長がこれを決する。

(経費)

第13条 本会の経費は、会員が負担する。

(会計年度)

第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(幹事)

第15条 会長は、本会の事務を行わせるため、幹事若干名を置くことができる。

- 2 幹事は、会長が任命し、会務を処理する。

附則

この規約は、平成24年10月5日から施行する。

# 県道新潟五泉間瀬線整備促進期成同盟会役員名簿

(順不同)

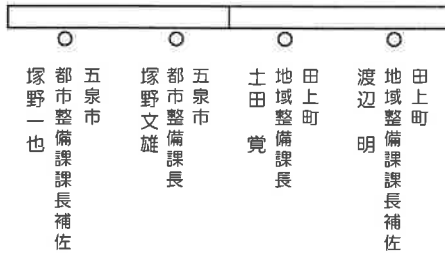
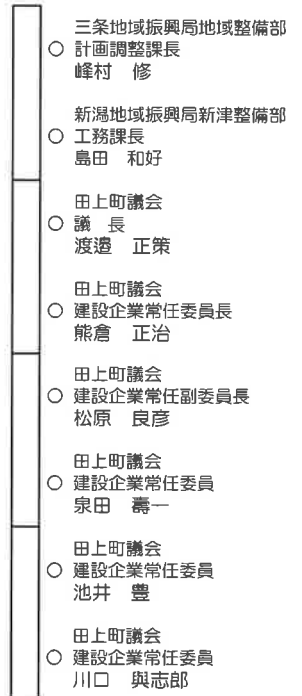
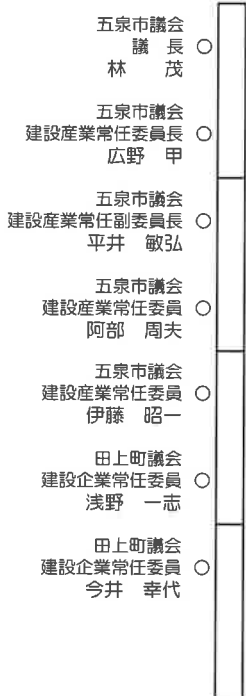
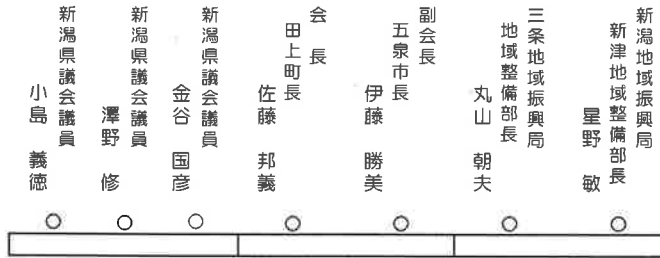
会 長	田上町長	佐 藤 邦 義	
副会長	五泉市長	伊 藤 勝 美	
理 事	田上町議会議長	渡 邊 正 策	(監事)
理 事	五泉市議会議長	林 茂	(監事)
理 事	田上町議会総務産経常任委員長	熊 倉 正 治	
理 事	田上町議会総務産経常任副委員長	松 原 良 彦	
理 事	田上町議会総務産経常任委員	泉 田 壽 一	
理 事	田上町議会総務産経常任委員	池 井 豊	
理 事	田上町議会総務産経常任委員	川 口 與 志 郎	
理 事	田上町議会総務産経常任委員	浅 野 一 志	
理 事	田上町議会総務産経常任委員	今 井 幸 代	
理 事	五泉市議会建設産業常任委員長	広 野 甲	
理 事	五泉市議会建設産業常任副委員長	平 井 敏 弘	
理 事	五泉市議会建設産業常任委員	鈴 木 光 規	
理 事	五泉市議会建設産業常任委員	阿 部 周 夫	
理 事	五泉市議会建設産業常任委員	熊 倉 政 一	
理 事	五泉市議会建設産業常任委員	伊 藤 昭 一	
幹 事	田上町地域整備課長	土 田 覚	
幹 事	五泉市都市整備課長	塚 野 文 雄	
事務局	田上町地域整備課長補佐	渡 辺 明	
事務局	五泉市都市整備課長補佐	塚 野 一 也	

新潟県新瀧五泉間瀬線整備促進期成同盟会総会 席座配置図

(敬省略)

出入口

出入口



平成26年度

主要地方道新潟五泉間瀬線 計画概要

新潟県三条地域振興局地域整備部



# 事業の推移

## 道路改良事業(公共)

単位:百万円

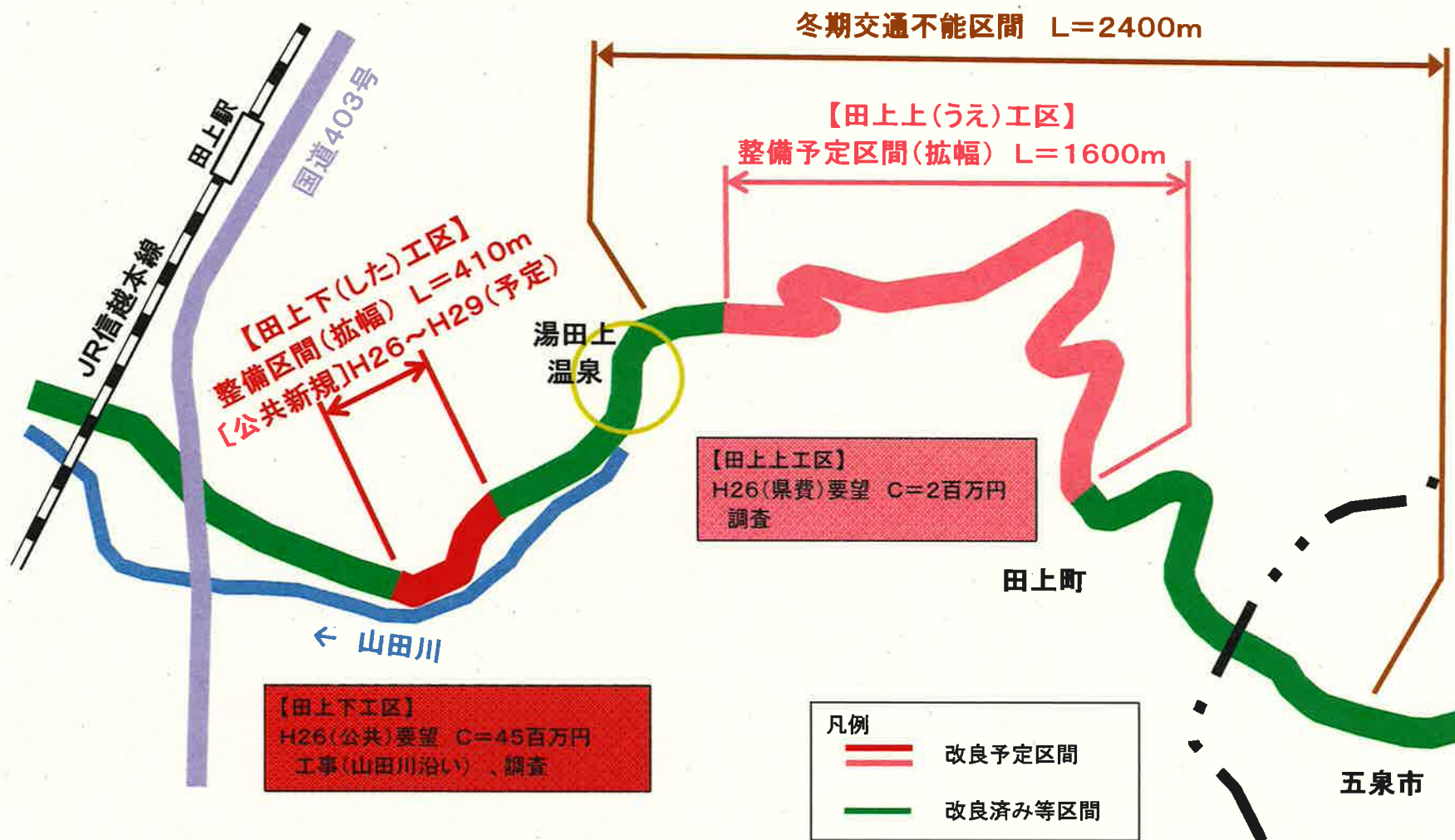
工区	着手年度	H26年度
たがみしたこうく 田上下工区	平成26年	C=45.0(要望) 工事(山田川沿い) 調査(測量、設計)

## 道路調査費(県単)

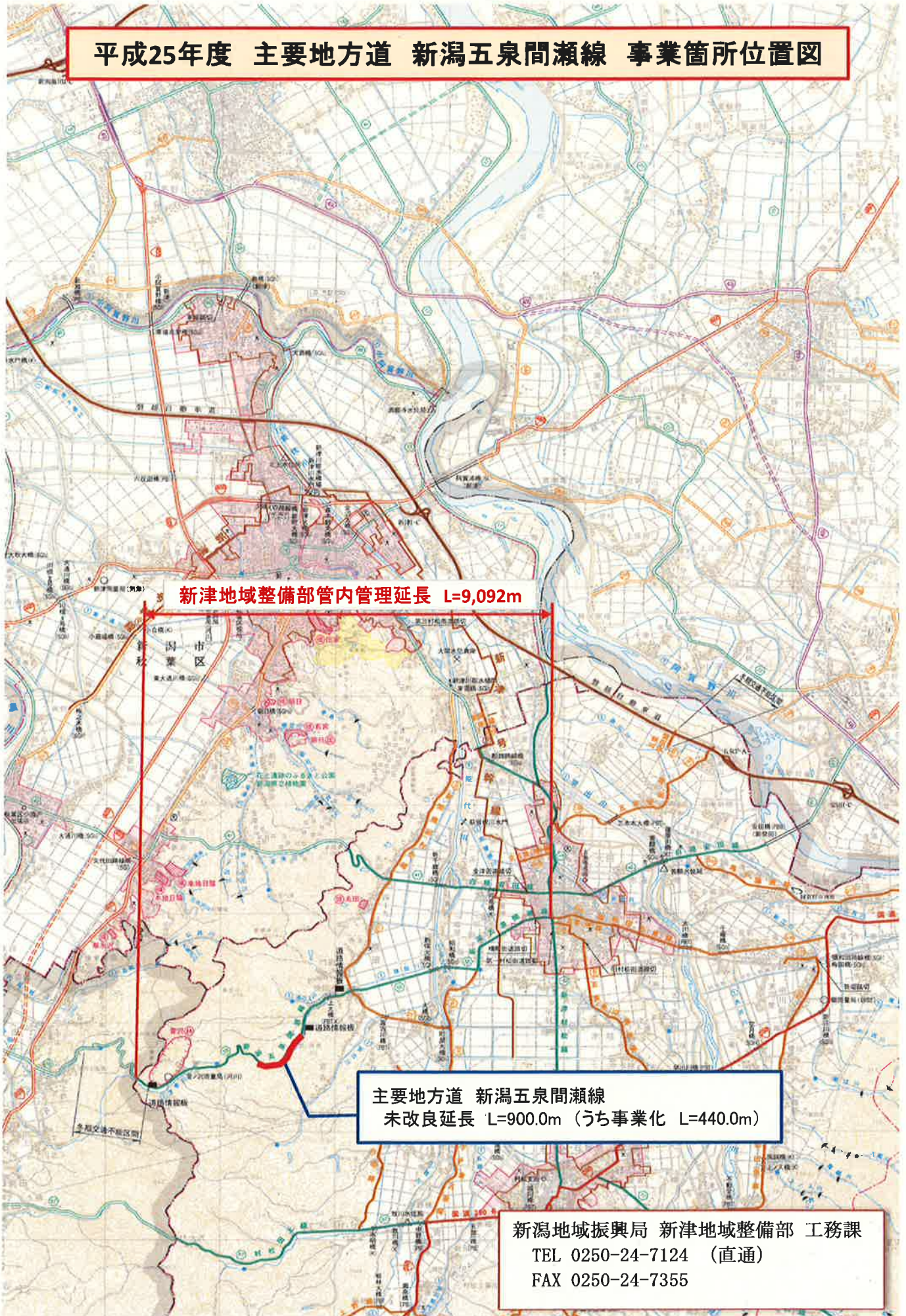
工区	H23年度	H24年度	H25年度
たがみしたこうく 田上下工区	C=1.1 道路概略設計	C=5.0 路線測量 道路詳細設計 (山田川沿いのみ)	C=1.1 道路予備設計

工区	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
たがみうえこうく 田上上工区		C=1.8 道路概略設計	C=2.2 雪崩調査	C=2.0(要望) 雪崩対策調査

# 主要地方道新潟五泉間瀬線 道路改良 概略図



平成25年度 主要地方道 新潟五泉間瀬線 事業箇所位置図



①新潟五泉間瀬線 計画平面図

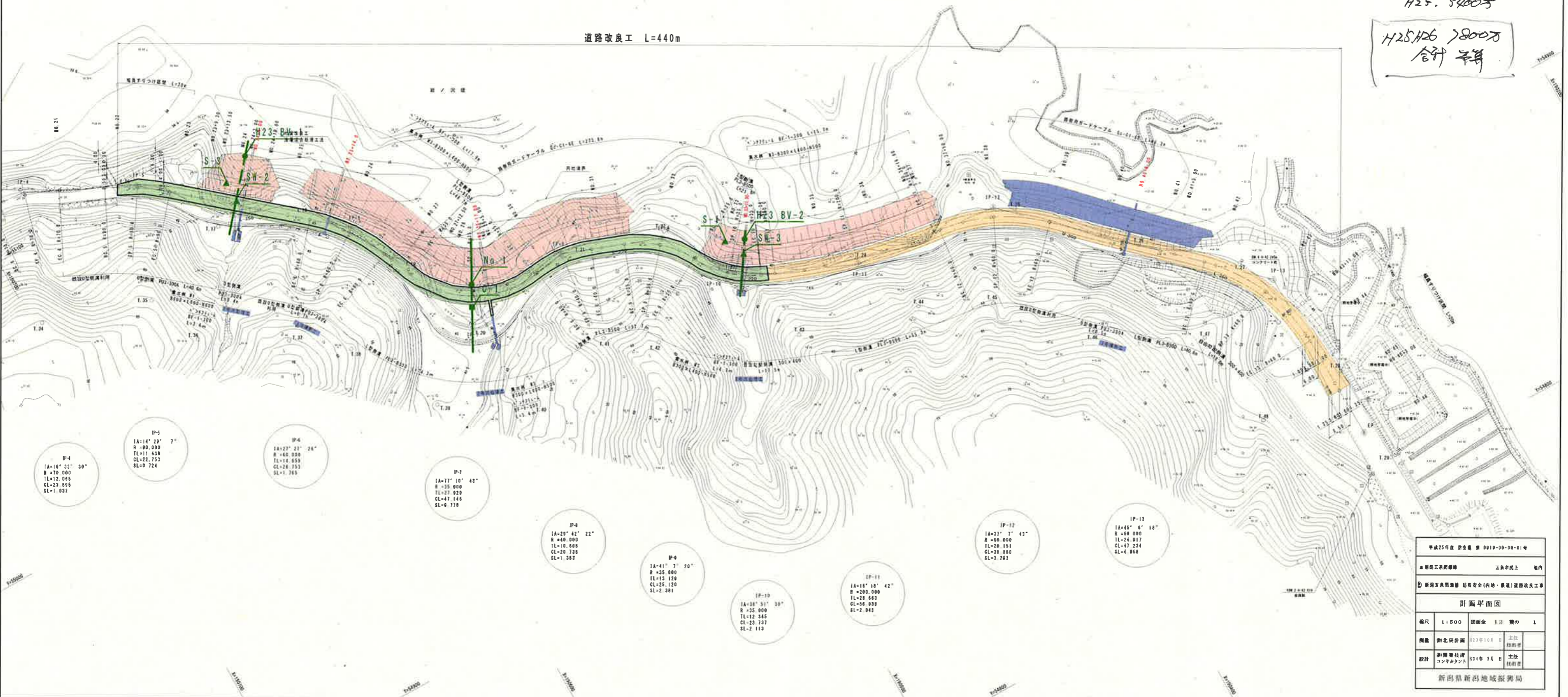
S=1:500

五泉市尻上 地内

事業期間  
H23 ~ H28  
H24 3000万  
H25 5400万

H25/H26 7800万  
合計 2万

道路改良工 L=440m



IP-4  
IA=18° 33' 30"  
R=70.000  
TL=12.895  
SL=1.032

IP-5  
IA=14° 28' 7"  
R=80.000  
TL=11.428  
SL=0.724

IP-6  
IA=27° 21' 28"  
R=48.000  
TL=18.659  
SL=1.765

IP-7  
IA=27° 10' 42"  
R=35.000  
TL=27.920  
SL=0.718

IP-8  
IA=20° 40' 22"  
R=40.000  
TL=10.668  
SL=1.382

IP-9  
IA=41° 7' 20"  
R=35.000  
TL=13.120  
SL=2.110

IP-10  
IA=38° 31' 30"  
R=35.000  
TL=12.945  
SL=2.737

IP-11  
IA=16° 18' 42"  
R=200.000  
TL=28.663  
SL=2.042

IP-12  
IA=27° 7' 43"  
R=50.000  
TL=20.151  
SL=0.880

IP-13  
IA=45° 6' 18"  
R=80.000  
TL=24.917  
SL=4.234

平成25年度 建設費 第 0019-00-00-01号	
新潟県工務部	五泉市尻上 地内
①新潟五泉間瀬線 防災安全(内池・瀬)道路改良工事	
計画平面図	
縮尺	L:500 図面全 1:1 裏の 1
測量	側北院計画 23年10月 主任 田中 隆
設計	新潟県政府 コンサルタント 24年3月 主任 佐藤 隆
新潟県新潟地域振興局	